



# HONOKUNI WALKING MAP

## 穂の国 ウォーキング マップ

〈豊川市東部地区編〉



1:18,000  
200 1000m

<b>6</b> 距離 11.6km 時間 2時間19分 <b>お花見コース</b>	START 諏訪町駅(名鉄豊川線)	1 桜トンネル (680m / 8分)	2 開運橋(佐奈川) (1,120m / 13分)	3 ふれあい公園・であい橋 (1,000m / 12分)	4 開運橋(佐奈川) (1,000m / 12分)	5 堺橋 (3,000m / 36分)	6 開運橋(佐奈川) (3,000m / 36分)	GOAL 諏訪町駅(名鉄豊川線)
---	-------------------	---------------------	---------------------------	------------------------------	---------------------------	---------------------	---------------------------	------------------

1 距離 3.7km だいたい15分	<b>1 牛久保のまちコース</b>
2 距離 8.5km あお15分	<b>2 戦国武将コース</b>
3 距離 9.7km みどり15分	<b>3 豊川コース</b>
4 距離 7.5km あおみどり15分	<b>4 豊川稲荷と門前まちコース</b>
5 距離 6km せい15分	<b>5 平和コース</b>
6 距離 11.6km むらさき15分	<b>6 お花見コース</b>

### 豊川市東部地区の主な祭り

<b>1 豊川市桜まつり</b> 豊川運動公園をとりまく桜トンネルと佐奈川・音羽川沿いで行われ、期間中は夜間照明が行われます。また、桜トンネルには多くの屋台が並ぶほか、ウォークラリー、写真コンクールなどの催しがあります。	<b>2 若葉祭 (うなごうじ祭)</b> 山車4台、笹踊り、ヤンヨウガミが勢ぞろいし、八幡社から御旅所の天王社まで往復します。囃子方のヤンヨウガミが能踊りの歌に合わせて、ところ構わず「うじ虫」のように寝転がることから「うなごうじ祭」と呼ばれるようになったといわれています。天下の奇祭として有名で、愛知県の無形民俗文化財に指定されています。	<b>3 豊川市民まつり「おいでん祭」</b> 春の市民まつりとして、豊川市野球場をメイン会場に、総合体育館前のイベント広場、再開発ビル「アリオ」などで、恒例のフリーマーケットや子どもふたダビー、キャラクターショー、苗木の無料配布などの楽しい催しが数多く行われます。また、多数のよさこい踊りチームが参加する「よさこい1Nおいでん祭」で祭りが盛り上がります。	<b>4 豊川夏まつり</b> 豊川進雄(すさのお)神社の祭礼で、手筒煙火、大筒煙火、山車、神輿渡御、笹踊りなどの行事があります。煙火は40年以上の歴史を誇り、中でも、参道の上を電光のように走る「綱火」は、独特の煙火で、愛知県の無形民俗文化財に指定されています。	<b>5 みたま祭り</b> 昭和20年8月7日の「豊川海軍工廠」の爆撃により多くの尊い命が失われました。この霊を慰めるための盆踊り会で、豊川稲荷の境内と、豊川駅前で大に行われます。	<b>6 豊川市民まつり「豊川手筒まつり」</b> 夏の市民まつりとして、市内各地の祭礼で古くから行われている「手筒煙火」を一同に集めたイベントです。豊川運動公園を会場に、市民総おどりで始まり、手筒煙火、大筒煙火、住掛け花火、打上げ花火などが次々と放揚され、2時間にわたって夏の夜空を焦がす火の祭典です。	<b>7 豊川稲荷春季大祭・秋季大祭</b> 春と秋に行われる例大祭で、御輿渡御や稚児行列などのほか、さまざまな催しがあります。秋季大祭は、境内に高さ10m・直径5mの対の大提灯が掲げられるため「大提灯まつり」とも呼ばれ、夕間とともに点灯されるその姿は実に幻想的です。また、門前まちでも軒下板市やストリートパフォーマンスなど楽しいイベントが開かれます。
日時 3月下旬～4月上旬 場所 桜トンネル・佐奈川・音羽川・御津山	日時 4月7・8日に近い土・日曜日 場所 八幡社	日時 5月第4土・日曜日 場所 豊川運動公園	日時 7月中旬の金・土・日曜日 場所 豊川進雄神社	日時 8月7日・8日 場所 豊川稲荷・豊川駅前	日時 8月第4土曜日 場所 豊川運動公園	日時 5月4日・5日/11月22日・23日 場所 豊川稲荷